

「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 10 日

仕 事 の 内 容	公共下水道管理データ等補正委託					
担当部署・課長名	下水道	課	業務	係	課長名	廣瀬 裕

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。	施 策 番 号	4 - 1	-
【施策名】 市街地の整備	総 合 計 画 書 (ページ)	83	

予算名	款 1	総務費	項 2	維持管理費	目 1	維持管理費	事業 13	委託費
-----	-----	-----	-----	-------	-----	-------	-------	-----

1	こ の 仕 事 の 目 的	① 誰（何）を対象にしていますか。	① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標）
		工事情報	工事件数 →
		② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]	② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標）
		工事情報の反映	工事データ件数 →
		③ そのために何をしましたか。	③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標）
		東大和市下水道台張システムデータ更新	更新データ件数 →

2	指 標 の 推 移		単 位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標	
		対象指標	①の数値	件	11	12	13	/	/
		成果指標	②の数値	件	11	12	13	/	/
		目 標	②の目標値						
		目標値設定の考え方							
		活動指標	③の数値	件	11	12	13	/	

3	経 費	事 業 費（実績）		円	3,780,000	3,996,000	4,320,000	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。（退職手当組合負担金、共済費も含む。）	
		財 源	一般財源		円	0	0		0
			特定財源		円	3,780,000	3,996,000		4,320,000
			（うち受益者負担）		円	0	0		0
		人 件 費 (目 安)	所要人数(再任用以外)		人	0.1	0.1		0.1
			所要人数(再任用)		人	0.0	0.0		0.0
			職員人件費(再任用以外)		円	826,700	825,300		824,400
	職員人件費(再任用)		円	0	0	0			
	事業費+人件費		円	4,606,700	4,821,300	5,144,400			

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4	環 境 変 化	この仕事の開始時期（開始年度）、何を目的に開始していますか。
		平成15年度から現在まで毎年実施している。
		開始当初と比較し、状況の変化はありますか。
		ストックマネジメントの考え方に基づいた更新・データの整理が必要になってきている。

仕 事 の 内 容	公共下水道管理データ等補正委託			
担当部署・課長名	下水道	課	業務	係 課長名 廣瀬 裕

5 市 民 等 の 意 見	この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	特に無かった			

6 市 民 協 働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可）			
	取り組みは無い	取組手法	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）	
	(2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点			

7 課 題	(1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題(2)」の内容 民間工事による竣功図の図面様式が統一されていない。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。 工事着手前に書式を渡し、徹底した指導を行った。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題 指導を行うことで図面修正等に時間が費やす時間を減らし、台張への反映を迅速に行う必要がある。			

8 今 後 の 方 向 性	(1)仕事の方向性（「7 課題(3)」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など） 引き続きデータの更新を行いつつ、ストックマネジメントに必要な情報の整理を行う。			
	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 民間工事業者に工事開始前に図面様式の指導を行い、統一した様式での図面提出を依頼する。			
	(3)改革・改善案による期待成果 上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。			

成果	成果を維持する。	経費	仕事の経費は削減する。
----	----------	----	-------------